

2015 年9月吉日

各 位

安永健太さん死亡事件を考える会 福岡事務所

「安永健太さん死亡事件の真相を考える関東集会」
～安永健太さん死亡事件はどこにでも起こりうる問題～
への賛同について（お願い）

前略、日頃より、障害者支援の諸活動に対し、ご理解ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、2007 年 9 月 25 日、佐賀でおきた安永健太さん死亡事件は、障害者権利条約や、改正障害者基本法で明示された「司法手続きにおける配慮等」に関わる重大な問題です。私どもは真相解明のために力を尽くしてきました。

刑事裁判では、一旦不起訴となったものの、その後 11 万人もの裁判を求める署名が全国で集められ、それを背景に付審判請求の道が開かれました。しかし、2012 年 9 月に被告の警察側は無罪となり刑事裁判は終了しました。現在は、民事事件として係争中です。2014 年 12 月 16 日の第2回裁判では、福岡高等裁判所が佐賀県に以下4つの争点について回答（文書での反論）の提出を求めました（①警察官の「取り押さえ行為」は、警察官職務執行法の 3 条の「保護」として適法だったのか。また、警察官は、警察庁の定めた『障害のある方への接遇要領』に基づく職務注意の違反があったのか。②警察官らの（取り押さえ行為）過失の有無。③違法行為の健太さんの死亡の因果関係の有無。④損害の発生とその額）。

そして、2015 年4月 20 日第3回裁判では、福岡高等裁判所の指示で、事件現場で健太さんを取り押さえたE警察官の証人尋問が実現しました。E警察官の事件当日の取り押さえ行為の不自然な点や、多くの矛盾・疑問が裁判官の前で明らかにされました。まだ真相は究明されていませんが、全国各地からの慎重な審理を求める要望書とともに、多くの賛同人が今も増え続けており、この裁判に注目をしています。「障害とは何か、適正な保護とはなにか」を問うこの裁判、障害者権利条約を批准した国にふさわしい結論を願うばかりです。

今年7月 11 日には兵庫県神戸市にて「安永健太さん死亡事件の真相を考える関西集会」が行なわれ、400 名を超える参加者が集い、この事件は全国どこにでも起こりうる可能性があり、支援を強めていくことが確認されました。9月 14 日は最終弁論となり、その後判決となります。11 月9日に開催する関東集会は、上告審を見据えて、この事件をさらに広く知らせ、幅広い多くの応援・支援の輪を広げていくために企画しております。

別紙は西日本新聞に今年掲載した意見広告です。この内容を参照いただき、当会企画の集会を開催するにあたり、ご賛同くださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

企画名称 「安永健太さん死亡事件の真相を考える関東集会」
～安永健太さん死亡事件はどこにでも起こりうる問題～

開催日時 2015 年 11 月 9 日(月) 13:30～16:00
会場 弁護士会館 講堂「クレオ」(〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関 1-1-3)
主催 安永健太さん死亡事件を考える会 福岡事務所
内容 第1部 安永健太さん死亡事件の真相を考える
○ 安永健太さん死亡事件を考える会・福岡事務所から
○ 弁護団から
○ ご遺族から
○ 賛同人から

2部 シンポジウム「安永健太さん死亡事件はどこにでも起こりうる問題」
～障害者権利条約を批准した国として何をしなければならないか～
※コーディネーター・シンポジストについて現在依頼中

資料代 500 円(障害のある人ご自身は 300 円、介助者の方で資料の必要な方は 300 円)

問い合わせ先 安永健太さん死亡事件を考える会 東京事務所
電話:03-5937-2444 FAX:03-5937-4888
E-Mail: yasunagajikenwokangaerukai@gmail.com

私たちも賛同します

浅野 史郎	神奈川大学特別招聘教授	石野 富志三郎	全日本ろうあ連盟理事長
市川 宏伸	日本自閉症協会副会長	氏田 照子	日本発達障害ネットワーク専門委員
香山 リカ	精神科医	河西 龍太郎	弁護士
橘 文也	日本知的障害者福祉協会会長	中原 強	日本知的障害者福祉協会前会長
西村 直	きょうされん理事長	森 祐司	日本障害フォーラム政策委員長
山崎 晃資	日本自閉症協会会長	全国手をつなぐ育成会連合会	

知的障害者理解促進プロジェクト

「安永健太さん死亡事件の真相を考える関東集会 ～安永健太さん死亡事件はどこにでも起こりうる問題～ の賛同団体の協力について

安永健太さん死亡事件の真相を考える関東集会では、賛同団体を募集しています。この事件はどこでも起こりうる問題として、全国の関係団体に賛同していただき、幅広い多くの応援・支援の輪を広げていきたいと考えております。そして障害者権利条約を批准した国にふさわしい判決を求めています。ぜひ、賛同団体として名を連ねていただきたきたくお願い申し上げます。

賛同します ・ 賛同しません

(どちらかに○をおつけください)

団体名

代表者

連絡先

*ご賛同いただければ、関東集会当日に配布する資料に、団体名、代表者名を掲載させていただきます。(記載をご希望でない団体はその旨欄外にご記入ください)

* 2015年10月15日(木)までに下記までご返送ください。

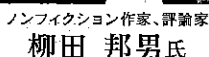
安永健太さん死亡事件を考える会・東京事務所

電話:03-5937-2444 FAX:03-5937-4888

E-Mail: yasunagajikenwokangaerukai@gmail.com

福岡高等裁判所で審理

ノンフィクション作家・柳田邦男さんに聞く



氏田、成瀬とさせた。
めにはうろたへない
にうろたへるが、
梅田、就讀する前ま
で、最も主要な教育の
設備では、知識として
バカバカしい現場で学
ぶよりも、
人間を待て」とも理解
別な旨意としど
人畜はいらう、
ある個性があ
ます。その共生活
は、文化とい
くれば、
かなと受け
いす。

「人間は環境で修
養される人間を
見ると、(上)可

「人間は環境で修
養される人間を
見ると、(上)可

とそうした受け止め主
が浸透していないのが

て世の中が追いついてくると、
仕事が遅い人は除外さ
れ、一人一人に対しての
現実を待つことは、災害

田田 私は自閉症と知的障がいを持つ息子がいまです。こうしたコミュニケーション・セッション障がいをきたした、これは時代記を著くようになってきました。これは時代記を著くようになってきました。これは時代記を著くようになってきました。

その人の生き方や暮
命を守る教育を

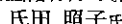
いを持つ人のことを
知って理解してほしい
し知ってほしいと
思っています。

柳田 Nは陰陽書
筆蹟といふ人生記の通
考委員。1960年やっ
つてます。1980年
代から90年代は巨匠見
つておられます。

の变化もありますが
陰がけ春陰のたまも
のとだといえます。幼少
期の教育現場ではし
つづてが、陰がい者
への偏見と差別をなく
しそれぞれの個性を
認め合えることが生まれ
つておられます。

したらその子は知的障
がいがあるかも知れな
いという人間を見ても
いどうか
姿勢が成熟してしま
は思えませんが。もち
ろん。でも若者を見る
まじかりと成熟はま
る必要があると思いま
す。

でも決して不幸ではありません。このことを母の事件を知り、同じよう



めたのは90年代で、差別を受けた人たちが投票を始めた。

2000年代には続いた。一校の白人児童が黒人の子と喧嘩し、黒人の子は、黒人教師に助けを求めた。白人教師は、黒人教師を殴った。白人教師は、黒人教師を殴った。白人教師は、黒人教師を殴った。

する罪を開きます。しょう。

保護者は障がいを持 柳田 この事件は醜

的議論を高めたいものです。

安永健太さん死亡事件とは
2007年9月25日、佐賀市で暮らしていた安永健太さん(当時25歳)は、障害者通所施設から自らの警備官に取り押さえられ、命を奪としましを明らかにしてほしいと裁判を起こしました。佐賀地裁の判決は「障がいへの無理解や」に凶器を指した健太さんに原因を押し付け、入権を無視した内容でした。2度と同じ事はないと、遺族は勇気を振り絞り、福岡高裁

[illegible][illegible][illegible][illegible]

障がいについての理解を広げよ

私たちも
応援しています



一谷 伸江
(女優)



竹下 景子
(鹿野)



鳥越 俊太
(三ノ木の)



細川 佳代子



泰裕

原澤川	義重	(福岡県有馬郡志賀町有馬主税所)
川見	和悦	(福岡県糟屋郡志賀町志賀主税所)
見智	隆男	(佐賀県佐賀市西郷町西郷主税所)
村本	男隆	(佐賀県佐賀市西郷町西郷主税所)
田部	弘志	(佐賀県佐賀市西郷町西郷主税所)
田川	智子	(福岡県糟屋郡志賀町志賀主税所)
浪川	要郎	(福岡県糟屋郡志賀町志賀主税所)
山松	聖順	(福岡県糟屋郡志賀町志賀主税所)
松山	り子	(福岡県糟屋郡志賀町志賀主税所)
城島	義正	(福岡県糟屋郡志賀町志賀主税所)
入工	利正	(福岡県糟屋郡志賀町志賀主税所)
井野	公治	(福岡県糟屋郡志賀町志賀主税所)
	一治	(福岡県糟屋郡志賀町志賀主税所)

白石	康二	(昭和12年結成の青柳青竹会館は佐賀市青柳会館の前身)
奥野	幸子	(昭和12年結成の奥野幸子会館は佐賀市奥野会館の前身)
苦思	三郎	(昭和12年結成の苦思三郎会館は佐賀市苦思三郎会館の前身)
服部	隆雄	(昭和12年結成の服部隆雄会館は佐賀市服部隆雄会館の前身)
中元	隆雄	(昭和12年結成の中元隆雄会館は佐賀市中元隆雄会館の前身)
高木	徳夫	(昭和12年結成の高木徳夫会館は佐賀市高木徳夫会館の前身)
上村	三子	(昭和12年結成の上村三子会館は佐賀市上村三子会館の前身)
椋村	治浩	(昭和12年結成の椋村治浩会館は佐賀市椋村治浩会館の前身)
熊	善吉	(昭和12年結成の熊善吉会館は佐賀市熊善吉会館の前身)
池津	智	(昭和12年結成の池津智会館は佐賀市池津智会館の前身)
浦田	指	(昭和12年結成の浦田指会館は佐賀市浦田指会館の前身)
美智	政孝	(昭和12年結成の美智政孝会館は佐賀市美智政孝会館の前身)
志賀	豊	(昭和12年結成の志賀豊会館は佐賀市志賀豊会館の前身)
野丸	崇信	(昭和12年結成の野丸崇信会館は佐賀市野丸崇信会館の前身)
廣川	豊	(昭和12年結成の廣川豊会館は佐賀市廣川豊会館の前身)
宮下	崇信	(昭和12年結成の宮下崇信会館は佐賀市宮下崇信会館の前身)
田中	崇信	(昭和12年結成の田中崇信会館は佐賀市田中崇信会館の前身)
由原	崇信	(昭和12年結成の由原崇信会館は佐賀市由原崇信会館の前身)

本村	愿子	(後鳥羽御親政所 御心付 一 寺 長)
佐藤	久 明	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
藤江	多 男	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
山口	親 夫	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
山口	規 夫	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
山口	美 純	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
田中	泉 也	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
東山	恵 子	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
野添	水 子	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
森高	龍 子	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
高日下	正 彦	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
山下	厚 子	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
山下	征 志	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
山田	和 志	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
宮田	孝 子	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
甲斐	雄 子	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)
佐々	佳 子	(長門御所 御母御心付 一 寺 長)

[illegible][illegible]

(新編第)
1(固体)
(注)
(86)
)
一(專門委員)

(会委員)
(会顧問)

理解促進力

(判)支援努力

王弼氏の会交

〈お問い合わせ先〉安永健太さん死亡事件を考える会 福岡事務所 〒811-1353 福岡県福岡市南区柏原4-25-26 かしはらホーム内 TEL:092-567-7766 FAX:092-567-7788